

さんしん

DISCLOSURE
ディスクロージャー
2025

三島信用金庫の現況 令和6年度 事業のご報告 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)



Contents

理事長ごあいさつ 2

地域の強み・金庫の強み
静岡県東部・伊豆地域のつよみ .. 3
私たちのつよみ 4

SDGsの取組み
持続可能な地域社会の
実現に向けて 5

さんしんの価値創造
地域とのつながりを強化し
持続可能なビジネスモデルを構築 .. 7

さんしんの人づくり
働きがいとゆとりある職場づくり .. 9

DX推進の取組み
デジタル化の推進 11

数字で見るさんしん 13

内部管理態勢 15

店舗・ATMのご案内 19

さんしんのあゆみ 21

私たちの目指す姿 22

本誌は信用金庫法第89条(銀行法第21条準用)に基づいて作成したディスクロージャー資料です。本誌に記載の比率および金額は原則として単位未満を切り捨てて表示しています。本誌には、将来の業績および財政状態に関する内容が記載されています。これらの記述は、当金庫を取り巻く経営環境などにより、異なる結果となることもあります。予めご承知おきください。

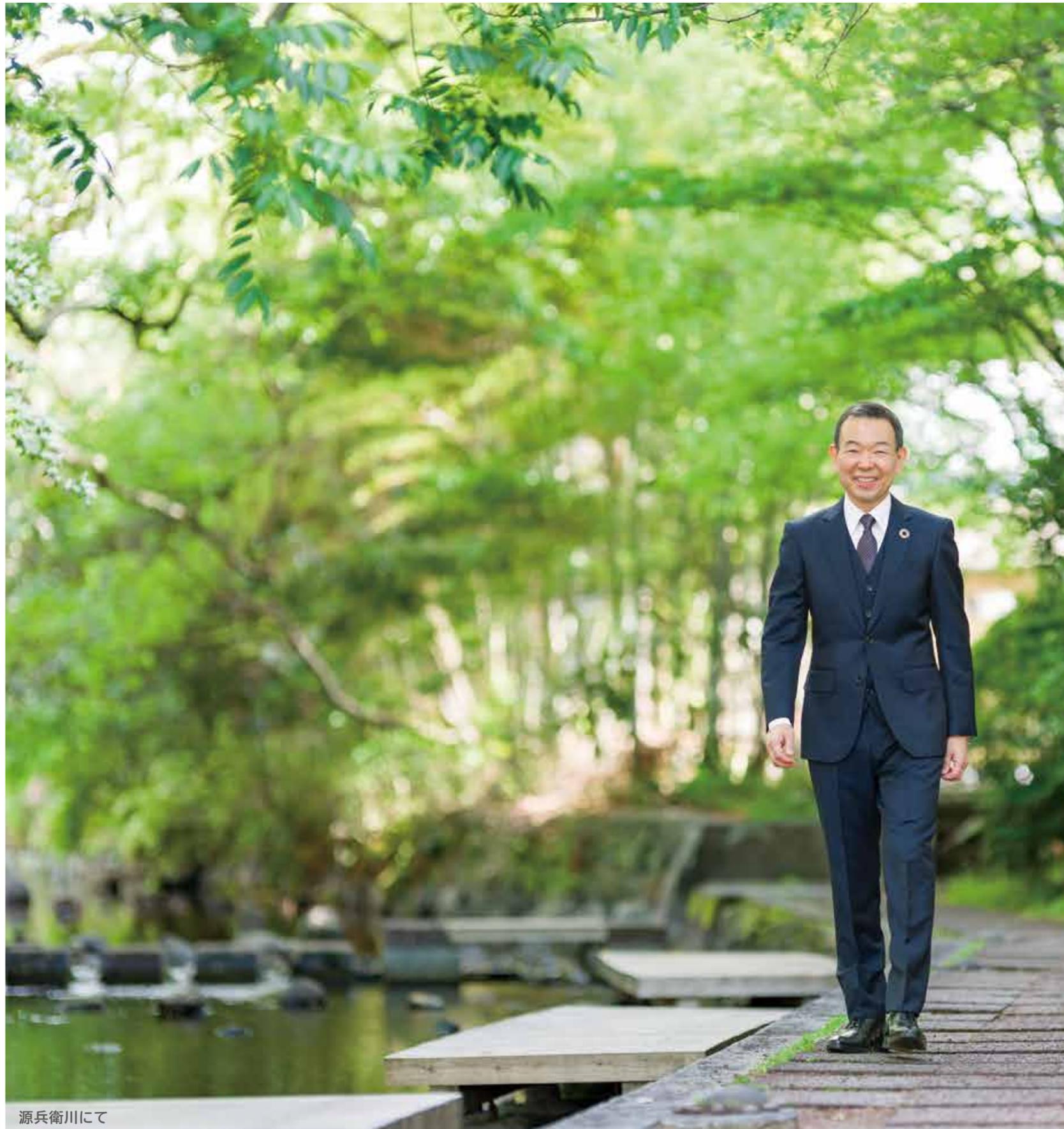
経営理念

共存同栄

顧客・地域、金庫そして従業員が
同じように栄えることを願って
「共存同栄」を経営理念としています。

基本方針

1. 地域の発展と顧客の繁栄に貢献する。
1. 健全経営によりたゆまぬ成長を図る。
1. 働きがいとゆとりある職場をつくる。



源兵衛川にて

行き先は新しい未来 地域をつなぎ 笑顔をつくる

ごあいさつ

みなさまにおかれましては、平素より三島信用金庫に格別のご支援とご愛顧を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

本年も、当金庫の経営内容や活動状況を取りまとめたディスクロージャー誌「三島信用金庫の現況」を作成いたしました。ご高覧いただき、当金庫に対するご理解をより一層深めていただければ幸いです。

昨年度を振り返りますと、米国の新政権が世界経済に与える影響などが懸念され、取引先である中小企業を取り巻く経営環境は厳しいものでした。特に、人口減少・少子高齢化の急速な進展により、人手不足が各事業者さまの事業運営に深刻な影響を与えています。

このような状況の中、当金庫は、経営理念である「共存同栄」のもと、ビジョンを「行き先は新しい未来 地域をつなぎ 笑顔をつくる」、テーマを「地域を未来に『TUNAGU』」として掲げ、お客さまおよび地域経済の発展を全力でご支援してまいりました。

おかげさまで、令和6年度の決算において、地域を支える信用金庫として健全な経営を維持することができました。深く感謝いたします。

中期経営計画の2年目にあたる今年度は、「TUNAGU」力をさらに強化し、お客さま一人ひとりに寄り添い、地域のみなさまとともに持続可能な社会を築いてまいります。

これからも、お客さまとともに成長していく信用金庫として、役職員一同邁進してまいりますので、今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年7月

理事長 **高嶋正芳**

静岡県東部・伊豆地域のつよみ

静岡県東部・伊豆地域は、自然・産業・歴史・アクセス・気候など、魅力にあふれたエリアです。

数字で見る静岡県東部・伊豆地域



地域の価値

観光業 豊富な観光資源



熱海や伊東、修善寺などの温泉地をはじめ、大瀬崎や富戸といったダイビングスポット、世界文化遺産に登録された韭山反射炉や、伊豆の国一宮である三嶋大社など、歴史的名所も数多く存在し、多様な観光ニーズに対応しています。

食文化 温暖な気候と多様な地形が生み出す食文化



海と山の両方を有する伊豆半島は、温暖な気候と豊かな食文化に恵まれた地域です。金目鯛や鰯、伊勢エビといった海産物に加え、清流を活かしたワサビや、ミカン・イチゴといったフルーツも豊富で、これらの食材は観光客にとっておおきな魅力となっています。

交通アクセス 首都圏にアクセスしやすいエリア



新幹線を使えば約1時間で東京にアクセスすることができるため、旅行や通勤にも便利です。また東名高速道路や新東名高速道路も整備されているため、車でのアクセスにも便利な地域で、観光やビジネスにおける高いポテンシャルを有しています。

製造業 多様な産業基盤



東部地域には医療機器メーカーが多く点在し、静岡県東部における地域振興プロジェクト、「ファルマバレー構想」の一翼を担っています。また富士市は日本有数の製造業の中心地であり、環境に配慮した持続可能な生産を行っている、地域経済の重要な柱となっています。

地域課題と経済的視点

✓ 地場産業の担い手育成と事業承継の促進

人口減少や高齢化が進む中、新しい世代が地域の産業を引き継ぎ、活性化させるための取組みが期待されています。

✓ 未利用資産の活用と地域資産の最大化

空き家や遊休地の増加をチャンスと捉え、地域の資産を最大限に活用する取組みが進められています。観光資源や交通結節点周辺のポテンシャルを引き出し、新たな価値を創造することが可能です。

✓ 産業構造の多様化と集客機会の拡大

一部の産業や特定シーズンへの依存を減らし、地域経済の安定性を高めるために、産業構造の多様化が進められています。観光における広域回遊性の向上や製造業の新たな集積が期待されています。

✓ 社会インフラの革新と地域の持続可能性

過疎化や人口密度の低下を背景に、交通・医療・教育といった社会インフラの革新が求められています。自治体財政の健全化と生活利便性の向上を両立させることで、持続可能な地域社会の実現を目指しています。

【参考文献】静岡県統計年鑑・各市町公開資料(2024年度)、経済産業省・静岡県経済産業部、静岡県観光政策課「観光入込客統計」、帝国データバンク2024

私たちのつよみ

地域のみなさまとともに歩み、積み重ねたもの...それが私たちのつよみです。



地域の発展を支えるパートナーとして

- ✓ 中小企業への伴走支援や創業支援を通じ、地域課題の解決に取り組む
- ✓ 観光まちづくりを通じた、面的な地域活性化に貢献
- ✓ 若手経営者に向けた学びと交流の場を提供
- ✓ 地域の祭りやイベントへの参加を通じ、街の賑わいづくりに寄与

地域に根差した安心と信頼を礎に



多様な人財とともに成長する組織へ

プラチナくるみんプラス認定

2023年認定
不妊治療と仕事を両立しやすい職場環境整備に取り組む企業として認定



えるぼし認定(3つ星)

2018年認定
女性の活躍推進において評価を受けた企業として認定



関連会社とともに地域を支える

ビジネス、ハートフル、キャピタルとのシナジーにより関連会社一丸となって地域の応援体制を強化しています。



2024-2026年度

中期経営計画

2024年度から始まった中期経営計画では、「地域を未来に『TUNAGU』」をテーマに、「価値創造」「人づくり」「DX」の3つを行動指針とし、柔軟な発想と行動力で地域とさんしんが持続的に発展できるよう取り組んでいます。

行動指針

- **価値創造** ~地域をTUNAGU~
地域・お客さま・金庫の新たな付加価値を創造する
- **人づくり** ~人でTUNAGU~
想像力・探求心旺盛な未来志向の人財を育成する
- **DX** ~未来にTUNAGU~
デジタルとFace to Faceの融合により元気な地域を創造する

持続可能な地域社会の実現に向けて

さんしん SDGs宣言

「いつまでも豊かな自然と笑顔あふれる地域を守るために」
さんしんはSDGsの取り組みを通じて、
持続可能な社会の実現に努めてまいります。



さんしんのSDGsの
取り組みについて、詳しくは
当金庫ウェブサイトでご確認ください。



<https://www.mishima-shinkin.co.jp/outline/sustainability/>

脱炭素化へ向けた御殿場市との取り組み

「さんしんカーボンオフセットローン」の取扱いを開始

令和6年10月に御殿場市から購入した「J-クレジット」を利用し、「御殿場市限定：さんしんカーボンオフセットローン」の取扱いを開始しました。J-クレジットとは、省エネや再エネ導入、森林保全などによるCO₂をはじめとする温室効果ガスの削減・吸収量を国が「クレジット」として認証し、取引できる制度です。本商品をご利用いただいた事業者のみならずと共同で利息の一部を御殿場市に寄附し、3月に開催された「御殿場市制施行70周年記念式典」のCO₂排出量を相殺（オフセット）しました。今後もさまざまな金融サービスの提供を通じて、持続可能な地域発展の実現に尽力してまいります。



御殿場市脱炭素促進J-クレジット
協力事業所認定プレート贈呈式

脱炭素アクションのきっかけづくり！

本商品のPRのため、御殿場市の定例会見に参加させていただき、多くの方に当金庫のカーボンニュートラルに対する取り組みを理解していただく良い機会となりました。また、事業者のみならずとカーボンニュートラルの必要性などについて深く対話することができました。ご賛同いただいたことに非常に感謝しております。



伊豆市・伊豆の国市市制20周年記念事業

「いずのひ」へ参加



伊豆市と伊豆の国市では、市制20周年を記念して毎月12日を「いずのひ」に設定し、地域を盛り上げるイベントを開催しています。このイベントは地元の事業者のみならずが協力して独自のサービスを提供しており、さんしんは両市内の7店舗で、ご来店いただいたお客さまにオリジナルグッズをプレゼントしています。



「修善寺紙」を使用したしおり
[8月～10月]



いずのひオリジナルノート
[11月～]

デザインを担当！

伊豆市・伊豆の国市の記念イベントで、お客さまへプレゼントする修善寺紙のしおりやオリジナルノートのデザインをするという貴重な経験ができて良かったです。

毎月12日は
いずのひ！



さんしんを支える仲間

さんしんハートフル(株)

特例子会社さんしんハートフル(株)では、障がいのある社員が活躍しています。いずのひに配布したしおりとノートは、さんしんハートフル(株)で作成しました。

地域の魅力とお金の知識を深める 親子で学べる！ さんしんキッズマネーセミナー



地域の企業や事業所で働く魅力を伝えるため、小学校中・高学年とその保護者の方を対象に「さんしんキッズマネーセミナー」を実施しました。お金の使い方を学んだり、一億円を持つ体験に加え、営業店見学・業務体験などをしました。



共生社会の実現に向けて 障害者週間の取り組み



12月3日～9日の障害者週間に合わせ、障がい者施設で製作している授産製品の販売や施設紹介、作品展示を行いました。この取り組みは、ダイバーシティやSDGsの推進、社会貢献活動の一環として実施しています。さんしんは、障がいがある方の理解や社会参加、自立促進を支援してまいります。



サステナブルな未来へ向けたさんしんの取り組み

環境に配慮した自動車や店舗の導入など、SDGsの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に努めています。



電気自動車の導入

サステナブルな地域社会の実現に向け、令和6年度に営業車として電気自動車を新たに2台導入し、計4台となりました。環境負荷の軽減に努め、これからも持続可能な取り組みを進めてまいります。

環境に配慮した店舗

店舗の移転や新築時は、既存建物をリノベーションしたり、既存什器の活用、また地元産の材料を使用するなどの取り組みを行っています。

地域とのつながりを 強化し持続可能な ビジネスモデルを構築

地域とのつながりを強化し、
お客さま一人ひとりの課題解決に向けて
最適なサービスを提供しています。



地域の持続可能な未来を築くために

地域と連携した取り組み



三島市の観光活性化に向けた取り組みへの参画

三島市の課題でもある観光客の回遊性を高めるために、観光庁の「インバウンド受入環境整備高度化事業」の申請サポートを行いました。三島市、三島市観光協会、三島商工会議所と連携し、デジタルマップ「GURURI」の導入などを行い、三島の認知度向上に向けた取り組みを支援しました。

地域の活性化に貢献！

デジタルマップの導入は金融とは異なる分野の企画のため多くの課題がありましたが、市内の観光関連事業者との連携やまちを知るいい機会になりました。

デジタルマップ
「GURURI」



御殿場支店オープン記念！キャンペーン定期の取扱い



令和6年6月～12月、御殿場市と協働して御殿場支店限定の定期預金キャンペーンを実施しました。定期預金を作成していただいたお客さまに地域通貨（御殿場Gコイン）をプレゼントし、地域の電子マネーを活用した地域内経済の好循環を図る活動に寄与しました。

御殿場支店限定の商品！

御殿場市民に馴染みのある「Gコイン」を活用し、当庫を知らないお客さまも「Gコイン」に魅力を感じて定期預金を作成してくれました。「地元に住んでいるから分かること」を商品にできて良かったです。



事業者のみなさまを支援する取り組み



本業支援における提案力を強化

さんしんビジネスマッチングサービスの導入

令和6年6月より、「さんしんビジネスマッチングサービス」を導入いたしました。本サービスは、事業者のみなさまが抱える多様な経営課題（人材確保、DX推進、脱炭素対応、事業承継、M&Aなど）に対し、スピーディかつタイムリーに最適なソリューションをご案内することを目的としています。チラシや動画などの各種ツールもご用意し、課題の掘り下げから具体的な解決策のご提案・実行支援までを一貫して行います。

ソリューションマッチング件数 1,647件

事業者のみなさまの 発展のために

課題を抱える事業者のみなさまと、それを解決・サポートできる企業のビジネスマッチングなど、本業支援に力を入れています。資金サポート以外の面でもお客さまの事業の成長に貢献できることにやりがいを感じています。



成長と継承を支える

事業承継・M&Aによる支援

事業者のみなさまからいただく事業承継やM&Aのご相談にきめ細やかに対応できるよう、専門人材を育成、配置しています。お客さまの事業承継やM&A支援に精通した職員の知識や経験を活かしながら、必要に応じて外部コンサルティング会社や子会社 さんしんキャピタル(株)と連携し、お客さまの課題解決に向けた支援を行っています。

さんしんを支える仲間

さんしんキャピタル(株)

さんしんキャピタル(株)は、三島信用金庫の投資専門子会社です。地域のお客さまが資金調達や事業承継にお困りの時、社債や株式を引き受け、お客さまの新たな付加価値を創造します。



事業TUNAGU課に なりました！

お客さまの事業承継やM&Aの支援を強化するため、令和7年4月、事業TUNAGU課を創設し、専任者を増員しました。地域のお客さまの事業を未来につなげるべく、事業承継のご相談に積極的に対応しています。

未来へ
つなぐ！



M&A 支援先数 139社

事業承継支援先数 37社

企業サポートサービス

企業の成長ステップに合わせて、事業運営を適切にお手伝いします。

令和6年度
本業支援先

先数
1,163先

令和6年度
取引メイン先

先数
4,614先
融資残高
1,838億円

法人取引先のライフステージ別 与信先数・融資残高

	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
令和6年度 与信先数	387先	325先	1,960先	105先	963先
融資残高	395億円	140億円	904億円	32億円	984億円

さんしん Well-being

働きがいとゆとりある 職場づくり

年齢・性別・障がいの有無にかかわらず、
誰もが働きがいと成長を実感できる
職場を目指します。



未来を担う人づくり

未来志向の人材を育成し、取引先の課題解決や地域の活性化につなげるため、
さまざまな研修プログラムに取り組んでいます。



さんしんでは職員が意欲的に仕事に取り組めるよう、幅広い経験を通じた能力アップを図っています。職員一人ひとりがいきいきと働ける職場をつくることによって、お客さまへより質の高いサービスを提供し、地域社会に貢献できることを目指しています。

若手職員チャレンジプログラム 「HOPE研修」



自ら考え行動する人材の育成を目指し、入庫1年目を対象にした若手チャレンジプログラムを実施しています。「さんしんSDGs宣言」のもと、経営理念「共存同栄」を体現した提案を行い、地域の課題解決につなげています。

VOICE!

私たちのチームは、信用金庫の防災をテーマに提言をしました。私たちの提案が、金庫の取組みに活かされた経験は、他では得られない貴重なものでした。



女性役席が参加 「スキルアップ研修」



次世代女性リーダー育成のため、キャリアデザインやビジネス思考力向上などのカリキュラムを実施しています。ビジネススキルの習得や人的ネットワークの構築につなげていきます。

VOICE!

通常の業務の中ではできない経験を通し、自分自身のキャリアについて深く考える機会となりました。今後も性別や年齢にとらわれず、新しい業務にチャレンジすることで職員としての成長を感じていきたいです。



女性活躍推進計画

勇気を持ってチャレンジしよう—あなたの一步、応援します—

主な 取組み

- 多様な職務の経験・職域拡大
- 個々のキャリアサポート
- 女性管理職比率20%以上
- 各部店単位の有休取得率70%以上
- 男性の育児参画の向上

仕事と家庭の両立をサポート

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、仕事と家庭の両立支援に取り組んでいます。



男性の育児参画の促進

男性の育児参画を促進するため、育児休業の取得を推奨しています。職員の育児と仕事の両立を支援することで、安心して働ける環境づくりや、企業イメージの向上につながり、結果として組織の生産性やチーム力の向上にも寄与しています。

平成25年以降
育児休業取得率
(男女ともに)

100%

男性でも
取得しやすい!



1ヶ月間の育児休業を取得しました!

子供の成長を近くで見守ることができ、とても貴重な経験でした。
日々家事や育児をこなしてくれる妻と、育休の取得を後押ししてくれた同僚に感謝しています。

両立支援サロン

育児休業からスムーズに職場復帰をするために「さんしん両立支援サロン」を実施しています。育児休業中の職員が子供連れで参加でき、各種両立支援制度やその活用方法、仕事と家庭を両立するポイントなどを共有しています。



家族デー「子ども参観日」

夏休み時期に、職員の子どもが参加するイベント「家族デー」を実施しています。両親の仕事風景を見学したり、名刺交換や両替体験、一億円の重さ体験などを一緒に経験することを通じて、家族の絆を深める機会としています。



さんしんを支える仲間

さんしんビジネス(株)

令和6年に、創立30周年を迎えたさんしんビジネス株式会社。本部ビル・施設管理、重要物の運搬をはじめ、さんしんと連携し、防犯スキルを習得するための訓練を行っています。



デジタル化の 推進

デジタルとFace to Faceの融合により、
新たな未来に地域をTUNAGUため、
さんしんはさまざまなDXへの取組みを
進めてまいります。



お客さまサービスの向上とイノベーションの促進

本部オフィスをリニューアル

働く環境の変化によって生まれる自由な発想や、部門を超えたコミュニケーションの
活性化を、イノベーションの促進に活かしてまいります。



開放的な
オフィスです！



業務用スマートフォンの 運用スタート

効率的で働きやすい職場環境の実現を目指し、全
職員にスマートフォンが支給されました。

お客さまとの面談ブースの充実

Webミーティングが可能な応接室を増設し、迅速
かつシームレスにお客さまとつながる環境を整備
しています。

ワークスタイル変革の プロジェクトに参加！

フリーアドレス化に伴い、業務の効率化と
ワークスタイル変革を推進しました。自分らし
い働き方を見つけ、壁のないオフィスで活気
あふれる職場になればいいと思います。



デジタルサポーターの活動

スマホ教室 in 戸田



沼津市社会福祉協議会が主催する戸田地区スマホ教室に、デジタルサポーターの資格を有する職員が講師として
参加しました。デジタル機器に不慣れな方へ、スマートフォン操作の基礎、ルールやリスクに関する知識を伝えまし
た。さんしんは、地域とデジタル社会をつなぐ架け橋として、一人ひとりに寄り添いながら、地域の未来を支える取
組みを続けてまいります。



地域のため、お客さまのために

スマートフォンの操作を伝えることが、想
像以上に難しく感じました。参加された
方が、講座の中で覚えたことを嬉しそう
に話す姿を見て、参加して良かったと心
から思いました。



県外5信金と連携

Instagramの共同投稿スタート



朝日信用金庫（東京都）、蒲郡信用金庫（愛知県）、奈良信用
金庫（奈良県）、大分みらい信用金庫（大分県）とともに、イン
スタグラムの共同投稿を始めました。県外のお客さまに向け
て、県東部・伊豆地域の魅力をアピールするとともに、各都県
のおすすめ情報も発信しています。



三島信用金庫Instagram

【さんしん公式ネーム】 [mishima_shinkin](#)



デジタル基盤の拡充に向けたお客さま支援



DXアドバイザー 就任

専門家の方にDXアドバイ
ザーとして就任いただき、事
業者のみなさまのDX支援を
さらに強化してまいります。

DXソリューション 拡充

地域内外の26企業とデジタ
ル化支援領域で連携を開始し
ました。
IT・DX分野の経営相談件数：279件

DXセミナー 開催

中小企業のみなさま向け
に、AI活用などをテー
マにした業務効率化セミ
ナーを開催しました。



数字で見るさんしん

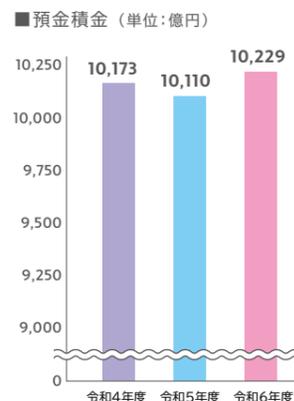


財務指標 [令和6年度]

預金積金

1兆229億円

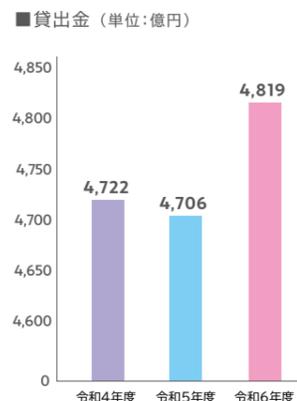
預金積金の期末残高は10,229億円となりました。詳しくは資料編15ページをご覧ください。



貸出金

4,819億円

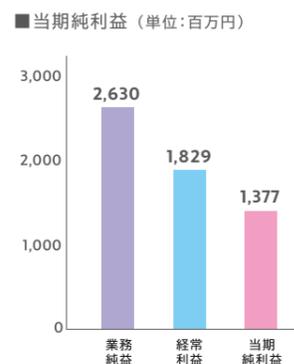
貸出金の期末残高は4,819億円となりました。詳しくは資料編16ページをご覧ください。



当期純利益

13.77億円

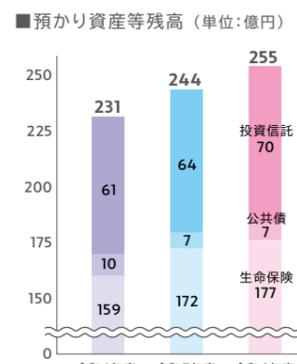
当期純利益は13億7,700万円となりました。詳しくは資料編11ページをご覧ください。



預かり資産等残高

255億円

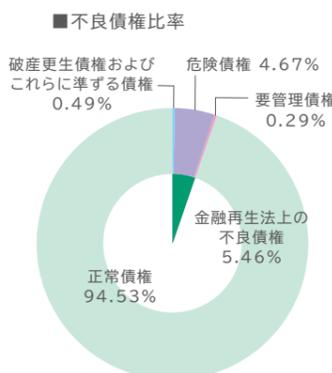
「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)取組方針」に則り、わかりやすい商品説明や適切な情報提供、アフターフォローを行っています。その結果、投資信託・公共債・生命保険の合計残高は255億円となりました。



不良債権比率

5.46%

不良債権比率は5.46%となりました。詳しくは資料編14ページをご覧ください。



自己資本比率

20.65%

単体自己資本比率は20.65%となりました。詳しくは資料編21~33ページをご覧ください。

■自己資本の構成 (単位:百万円、自己資本比率:%)

項目	金額	自己資本比率 (%)
コア資本に係る基礎項目 (1)	98,155	
コア資本に係る調整項目 (2)	1,463	
自己資本の額 (1)-(2)=(3)	96,692	
リスク・アセット等 (4)	468,161	
自己資本比率 (3)/(4)		20.65

人財指標 [令和7年3月31日現在]

職員数

691人

男性 351人 50.8%
女性 340人 49.2%

※職員・嘱託

平均年齢



43歳3ヵ月

※職員

平均勤続年数



17年9ヵ月

※職員

有給休暇取得日数



14.3日

※職員・嘱託・パートタイマー

育児休暇取得率



100%

(男女ともに)

女性の役席比率



女性管理職比率 **17.3%**
女性監督職比率* **40.0%**

※次長・代理職

各種資格取得者数

- ▶ 中小企業診断士 30名
- ▶ 1級FP技能士 10名
- ▶ 社会保険労務士 2名
- ▶ 宅地建物取引士 26名
- ▶ キャリアコンサルタント 5名
- ▶ 公認AMLスペシャリスト 1名

【IT関連】

- ▶ ITストラテジスト 1名
- ▶ 基本情報処理技術者 7名
- ▶ ITパスポート 164名

お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)の実践に向けた取組状況

【共通KPI】運用損益別顧客比率

当金庫で投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。運用損益率がプラス(0%以上)のお客さまは約68.6%でした。

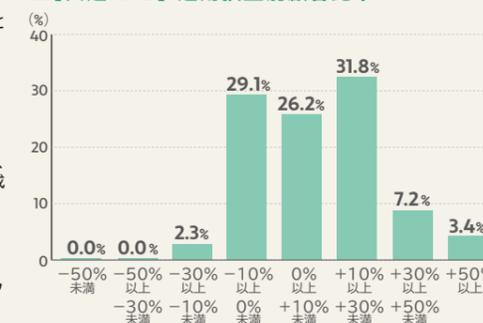
基準日: 令和7年3月末時点
運用損益: 基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)
+累計売却金額-累計買付金額(販売手数料(税込)を含む)
運用損益率: 上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

KPIとは英語のKey Performance Indicator(キーパフォーマンスインジケータ)の略で、目的を達成するための過程を計測するための指標です。当金庫では、さまざまな指標を用いて達成度合いを客観的に自己分析することで、「お客さま本位の業務運営」の実現に役立てています。

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄の コスト・リターンおよびリスク・リターン

当金庫の投資信託預かり残高(上位20銘柄)の平均コスト1.40%および平均リスク12.68%に対し平均リターンは13.43%となりました。

【共通KPI】運用損益別顧客比率



資料編は、当金庫のウェブサイトよりご確認ください。

なお、インターネットでの閲覧が困難なお客さまは別途ご案内いたしますので、当金庫職員までお申し出ください。
<https://www.mishima-shinkin.co.jp/outline/disclosure/>



内部管理態勢とは、金融機関のみならず、あらゆる事業体がその事業目的を適正に達成するために、その組織内において適用されるルールや業務プロセスを整備し適正に運用するシステムをいいます。金融機関にとって内部管理態勢の整備は経営の根幹をなすものであり、また安全かつ健全な業務を行うための基盤となるものです。具体的には、コンプライアンスの徹底、リスク管理の高度化への対応、お客さま保護態勢の強化などに取り組むことにより、持続的成長を支える強固な経営基盤を整備・構築していきます。

コーポレートガバナンス

会員・お客さまの声を経営に適切に反映させるため、総代会を通じて事業運営に反映させる仕組みを構築するなど、コーポレートガバナンスの強化に努めています。

◎総代会

総代会は、当金庫の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、定款変更、理事・監事の選任等、当金庫の重要事項に関する審議・決議がなされます。総代数は令和7年6月18日(総代会開催日)現在で130人です。

◎経営管理

理事会は、重要事項を決定するとともに、理事の職務執行の監督責任を負っています。監事会は、当金庫のコンプライアンスや経営全般にわたるリスク管理への対応状況、業務・財務の状況について監査を実施します。また、職員外理事(職員出身以外の理事)、員外監事(信用金庫法第32条に定める員外監事)の登用により、経営の透明性の確保とガバナンスの一層の充実を図っています。令和7年6月末現在、職員外理事2名、員外監事2名を登用しています。当金庫の経営情報を積極的に開示することは経営の透明性を高め、コーポレートガバナンスの強化につながります。そのため、ディスクロージャー誌・ホームページ等の充実にも努めています。個人情報の適切な保護と利用を図るため関係法令等を遵守するとともに、個人情報の機密性・正確性の確保に努めています。

◎内部統制

当金庫は、内部統制に関する基本的な考え方や取組方針を内部統制基本方針として定めています。

◎働きやすい職場づくり

当金庫は、職員の人権・プライバシーを尊重するとともに、安全で働きやすい快適な職場環境を確保するため、誠実に職員との対話・協議に努めています。また、セクシュアルハラスメントやパワーハラスメント、人事関係の相談に対応するために、担当者を配置するなど、働きやすい職場づくりに努めています。

内部監査態勢

すべての業務部門から独立した監査部は、三島信用金庫グループ全体の健全性の維持および企業価値の向上に寄与することを目的として、内部監査を実施しています。また、業務全般における内部管理態勢の適切性、有効性をリスクベースで検証することにより、問題点の発見にとどまらず、その評価および改善方法の提言にも取り組んでいます。このため監査部は、事後チェック型監査からフォワードルッキング型監査への転換による内部監査の高度化や、内部監査人として必要なスキルの習得により、「監査人財」の育成に努めています。



コンプライアンス態勢

当金庫では、「コンプライアンス」を経営の最重要課題と位置付け、態勢の充実に向けコンプライアンスの徹底を図っています。

コンプライアンスの基本方針(三島信用金庫行動綱領)

信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任

1. 信用金庫のもつ社会的使命と公共性を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努め持続可能な社会づくり(SDGs)に寄与する。

質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献

2. 経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さま本位の業務運営を通じて、お客さまのニーズに応えるとともに、地域の人々の生活や企業活動に脅威を与えるテロ、サイバー攻撃、自然災害等に備え、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客さまの利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献する。

法令やルールの厳格な遵守

3. あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行する。

地域社会とのコミュニケーション

4. 経営等の情報を積極的、効果的かつ公正に開示し、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図る。また、当庫を取り巻く幅広いステークホルダー(会員などお客さまや、地域社会等)との建設的な対話を通して、社会からの理解と信頼を確保し、自らの価値向上を図る。

人権の尊重

5. すべての人々の人権を尊重する。

ダイバーシティの推進、職場環境の充実

6. 従業員の多様性、人格、個性を尊重する働き方(ダイバーシティ)を実現する。また、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を確保する。

環境問題への取組み

7. 資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。

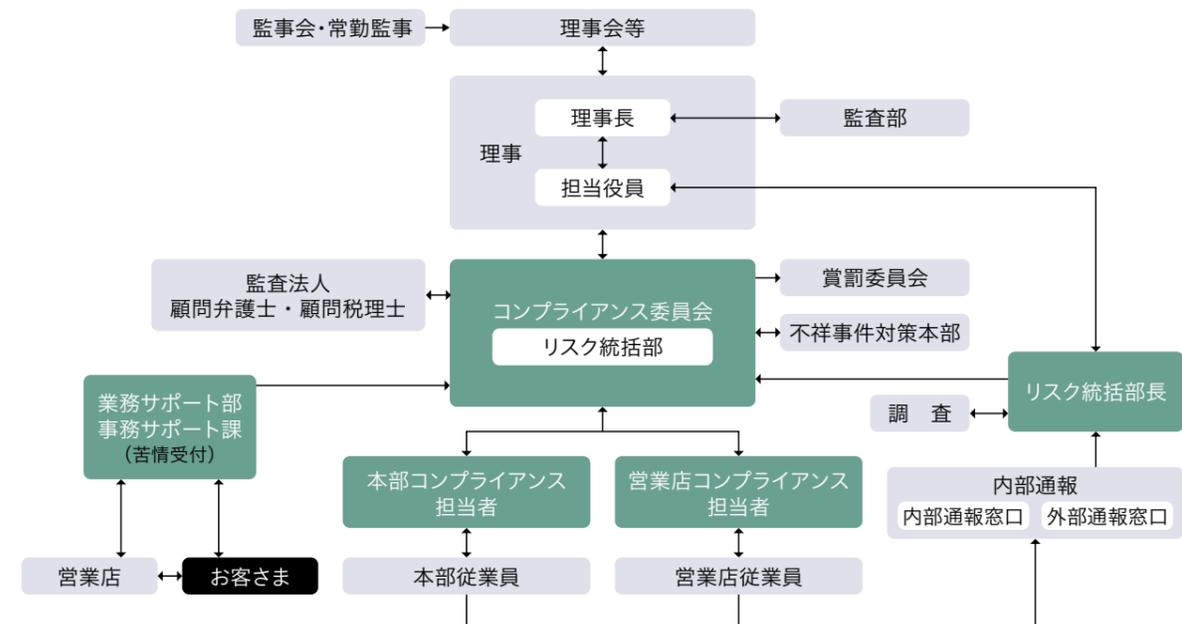
社会参画と発展への貢献

8. 信用金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「地域のベストパートナー」として、積極的に社会に参画し、その発展に貢献する。

反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応

9. 社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底する。また、国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策の高度化に努める。

コンプライアンス体制図(報告体制)



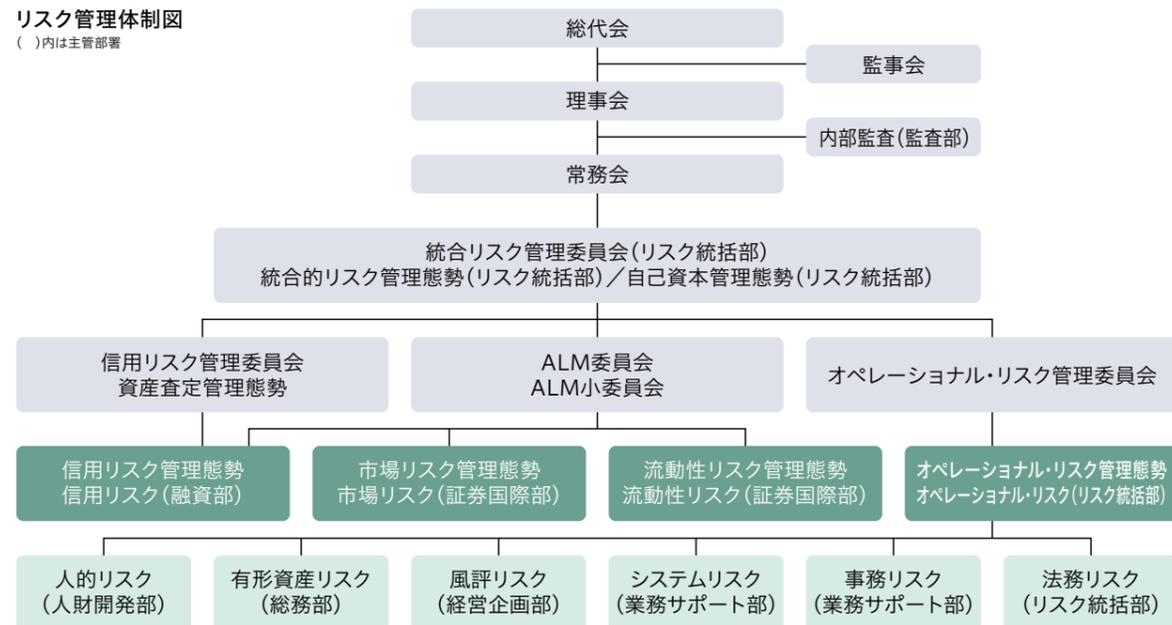
◎内部通報窓口と外部通報窓口の設置

当金庫は、金庫内での不正行為や法令違反行為などの発生またはその恐れのある状況を知った役職員等が直接通報することができる内部通報窓口と外部通報窓口(法律事務所と契約)を設置しています。両窓口で受け付けた通報に対して、通報者を保護したうえで、十分な調査・検討を行い、適切に処理しています。

統合的リスク管理態勢

当金庫では、リスク管理の重要性を認識し、その徹底を図るため「リスク管理の基本方針」を定めるとともに、リスク管理に関する役割を明確にするために「統合リスク管理規程」およびリスク別の「管理規程」を定めています。さらに、リスク管理態勢の充実を図るために、「統合リスク管理委員会」の傘下に、「ALM委員会」「信用リスク管理委員会」「オペレーショナル・リスク管理委員会」を設け、健全性の確保と収益性の向上に向けた態勢を整備するとともに、当金庫に重要な影響を及ぼすリスクを「トップリスク」として特定しています。また、定期的に各リスクのリスク量を計測し、自己資本額（経営体力）と対比することにより自己資本充実度のモニタリングを実施し、リスクのコントロールを行っています。

リスク管理体制図
()内は主部署



■ リスク管理の基本方針

当金庫は、直面するリスクに関して、自己資本比率の算定に含まれないリスク(与信集中リスク、銀行勘定の金利リスク等)を含めて、リスク・カテゴリーごと(信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク等)に評価したリスクを総合的に捉え、経営体力(自己資本)と比較・対照することによって統合的なリスク管理を行い、経営の健全性を維持しながら、より収益性を高めていかなければならない。

■ トップリスク

当金庫に重要な影響を及ぼす重大なリスクを「トップリスク」として特定し、想定されるリスクシナリオが発生する可能性や当金庫に及ぼす影響を評価したうえで、リスク低減策等を経営陣も委員として参加している統合リスク管理委員会に報告する態勢を構築いたしました。リスク認識を共有し、リスク管理の高度化に取り組んでまいります。

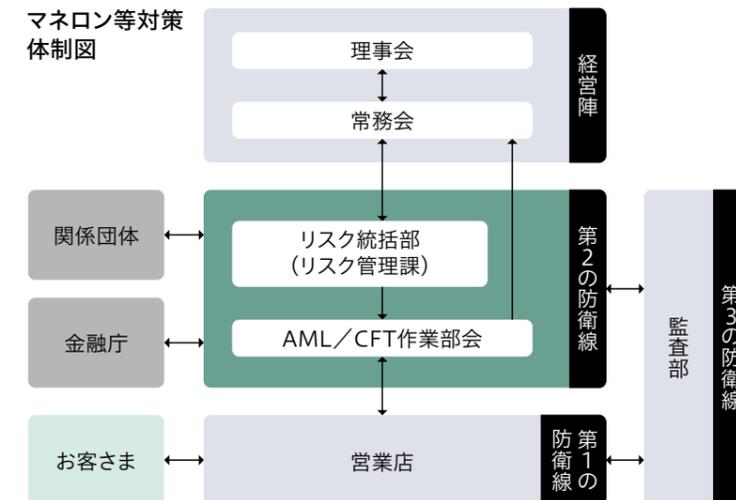
トップリスク		
金融政策の転換による市場リスク・信用リスク・流動性リスクの顕在化	人的資源確保の困難による持続的成長戦略の停滞	FDの不徹底によるお客さまの利益最大化の機会逸失
マネロン等対策の遅れによる金融犯罪被害の拡大	大規模自然災害の発生や感染症蔓延による業務停止リスク	コンダクトリスク管理の醸成不足による法令等違反の発生
デジタル転換の遅れによるサービスの低下と他業態の参入による競争激化	関連グループ会社の業務特性に応じたリスク管理態勢の構築	サイバー攻撃およびシステム障害リスク

◎自己資本額(経営体力)とリスク量

令和7年3月末における各リスクのリスク量を統計的な手法等で算出した結果、合計で21,215百万円となりました。これは、当金庫の連結資本額96,599百万円に対し21.96%の割合になり、リスクに対する自己資本の準備は十分であるといえます。

マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策への取組み

日本および国際社会がともに取り組まなくてはならない課題として、マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策(以下、マネロン等対策)の重要性が高まっています。当金庫はマネロン等対策を強化するため、令和3年4月よりリスク統括部に「マネロン統括部署」を設置し、図表のような態勢で対策の実効性向上に努めています。また、金融庁ガイドラインで示されている「3つの防衛線」の考えに基づいた管理態勢は図表中の黒色のとおりです。



【お客さま情報の定期的なご提供にご協力ください】

新たにお取引いただくお客さまに加え、既にお取引いただいているお客さまにおきましても、お取引の内容、状況等に応じて、お取引目的やお取引内容、資産・収入の状況等について、窓口や郵便等により確認させていただくことがあります。当金庫から「定期的なお客さま情報ご提供のお願い」を受領されたお客さまは、案内文に記載のご提出期限にご対応いただきますようお願いいたします。郵便による確認(右はハガキイメージ)は、三島信用金庫リスク統括部より実施させていただきます。



回答にあたっての注意事項

上記の定期的な「お客さま情報」をご提供いただく際に、キャッシュカードをお預かりすること、暗証番号をお聞きすることはございません。三島信用金庫職員を騙り、「キャッシュカードをお預かりする」「暗証番号をお聞きする」といった内容の依頼はすべて詐欺ですので、ご注意ください。お客さまから現在のお届け内容と異なるご回答をいただいた場合は、当金庫より変更のご依頼をお願いする場合があります。

マネロン等対策の最新の情報や詳細については、
当金庫のウェブサイトよりご確認ください。

https://www.mishima-shinkin.co.jp/anti_moneylaundering.html



店舗・ATMのご案内

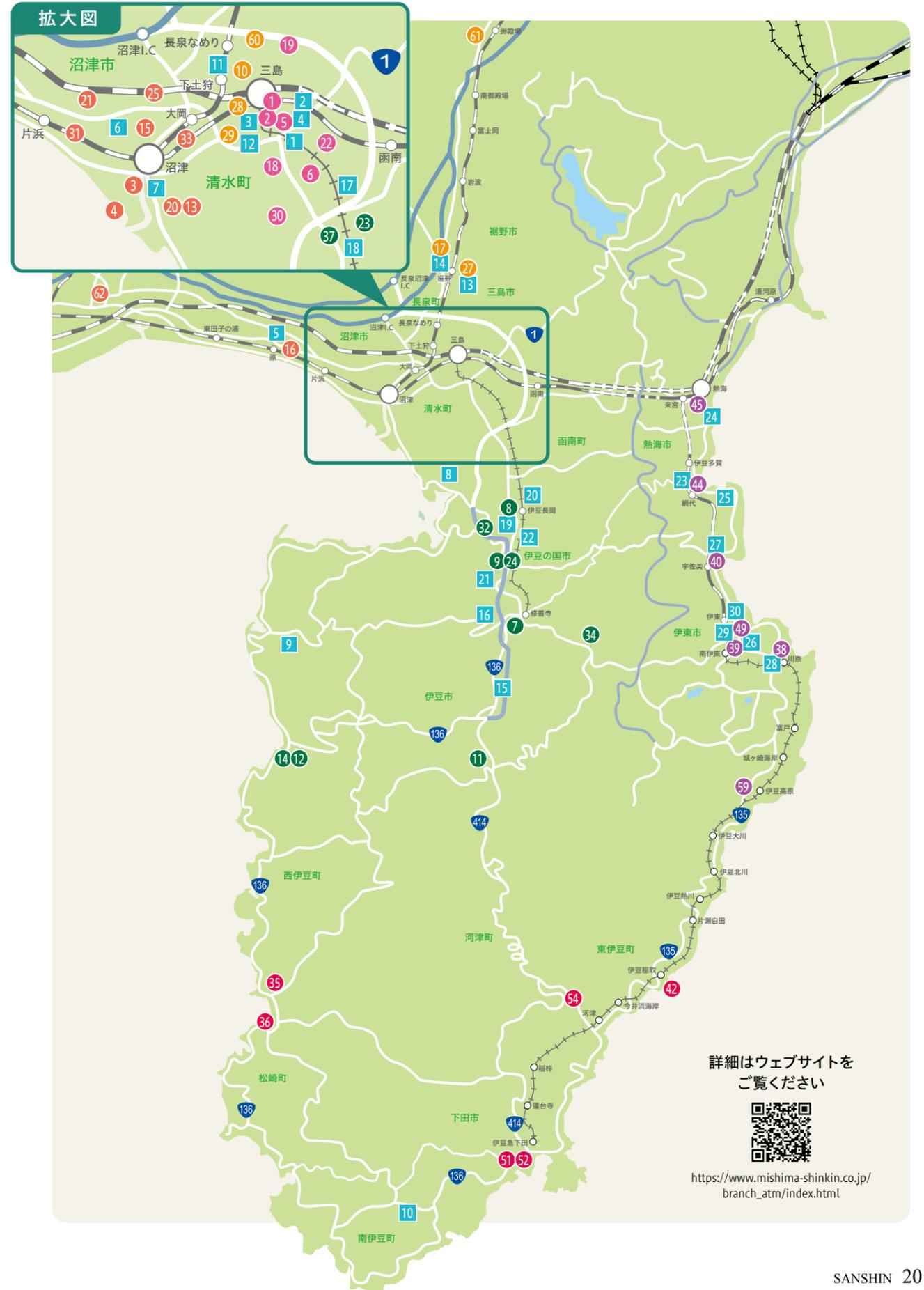
三島地区	
1 本店営業部	055(975)4840 三島市芝本町12番3号
2 西支店	055(971)1940 三島市西本町1番21号
5 二日町支店	055(971)1312 三島市東本町1丁目16番31号
6 大場支店	055(977)1567 三島市大場11番地の11
18 三島南支店	055(971)1881 三島市新谷155番地の1
19 三島北支店	055(986)2151 三島市幸原町1丁目8番5号
22 三島谷田支店	055(971)0031 三島市谷田259番地の1
30 松本支店	055(977)2534 三島市松本253番地の12
沼津・富士地区	
3 沼津支店	055(962)5481 沼津市大手町5丁目7番10号
4 幸町支店	055(962)2624 沼津市市道町7番22号
13 静浦支店	055(933)0770 沼津市南本郷町16番23号(沼津香貫支店内)
15 沼津北支店	055(921)0830 沼津市高島本町10番1号
16 原町支店	055(966)1511 沼津市原195番地の6
20 沼津香貫支店	055(933)0770 沼津市南本郷町16番23号
21 あしたか支店	055(921)1134 沼津市中沢田282番地の1
25 岡宮支店	055(924)3455 沼津市花園町21番地の7
31 片浜支店	055(925)3773 沼津市大諏訪646番地の2
33 大岡支店	055(952)6711 沼津市大岡800番地の1
62 富士支店	0545(30)7180 富士市蓼原町1665番地
下田・賀茂地区	
35 西伊豆支店	0558(52)2378 賀茂郡西伊豆町仁科361番地の1
36 松崎支店	0558(42)0224 賀茂郡松崎町宮内350番地の11
42 東伊豆支店	0557(95)1251 賀茂郡東伊豆町稲取1699番地の11(オンタウン稲取内)
51 南伊豆支店	0558(22)3052 下田市1丁目19番1号(下田中央支店内)
52 下田中央支店	0558(22)3052 下田市1丁目19番1号
54 河津支店	0558(32)0081 賀茂郡河津町浜119番地の1

駿東・裾野・御殿場地区	
10 下土狩支店	055(986)2260 駿東郡長泉町下土狩1116番地の1
17 裾野支店	055(992)3434 裾野市佐野857番地の1
27 裾野東支店	055(993)3411 裾野市茶畑487番地
28 長泉支店	055(973)5551 駿東郡長泉町下土狩96番地の3
29 清水町支店	055(976)0434 駿東郡清水町伏見650番地の1
60 桜サク支店	055(988)3934 駿東郡長泉町桜堤1丁目1番12号
61 御殿場支店	0550(83)0100 御殿場市川島田503番地の6
伊豆の国・伊豆・田方地区	
7 修善寺支店	0558(72)2314 伊豆市柏久保544番地の2
8 萠山支店	055(949)2252 伊豆の国市南條711番地の2
9 大仁支店	0558(76)1482 伊豆の国市三福187番地の1
11 湯ヶ島支店	0558(85)0650 伊豆市湯ヶ島209番地の2
12 土肥支店	0558(98)1253 伊豆市土肥676番地
14 戸田支店	0558(98)1253 伊豆市土肥676番地(土肥支店内)
23 函南支店	055(979)1434 田方郡函南町大土肥112番地の1
24 田京支店	0558(76)1482 伊豆の国市三福187番地の1(大仁支店内)
32 長岡中央支店	055(948)3211 伊豆の国市長岡346番地の6
34 中伊豆支店	0558(83)0092 伊豆市城57番地の1
37 函南西支店	055(978)3400 田方郡函南町間宮492番地の2
伊東・熱海地区	
38 川奈駅支店	0557(36)2110 伊東市玖須美元和田720番地の143伊東ショッピングプラザデュオ内
39 南伊東支店	0557(38)0001 伊東市桜ガ丘1丁目2番12号
40 宇佐美支店	0557(48)9067 伊東市宇佐美1861番地の1
44 網代駅支店	0557(68)2351 熱海市下多賀432番地1
45 熱海支店	0557(82)0265 熱海市中央町12番27号
49 伊東営業部	0557(37)4137 伊東市東松原町11番1号
59 伊豆高原支店	0557(54)1122 伊東市八幡野1184番地の1

店舗外ATMのご案内

- 三島市
 - 1 イトーヨーカドー三島店
 - 2 マックスバリュエクスプレス三島茂川店
 - 3 三島駅南口
 - 4 三島市役所
- 沼津市
 - 5 マミー原町店
 - 6 開北
 - 7 沼津市役所
 - 8 静浦
 - 9 くるら戸田店
- 賀茂郡
 - 10 マックスバリュ下賀茂店
- 駿東郡
 - 11 長泉町役場
 - 12 サントムーン柿田川アネックス
- 裾野市
 - 13 マックスバリュ裾野茶畑店
 - 14 裾野市役所
- 伊豆市
 - 15 青羽根プラザ(湯ヶ島)
 - 16 修善寺温泉場
- 田方郡
 - 17 ルピア函南店
 - 18 伊豆仁田駅
- 伊豆の国市
 - 19 マックスバリュ伊豆長岡店
 - 20 伊賀ショッピング
 - 21 アビタ大仁店
 - 22 田京
- 熱海市
 - 23 ウエルシア熱海多賀店
 - 24 熱海市役所
 - 25 網代
- 伊東市
 - 26 伊東市役所
 - 27 ナガヤ宇佐美桜田店
 - 28 川奈駅前
 - 29 岡
 - 30 伊東駅前
- その他
 - JR名古屋駅 桜通口
 - JR名古屋駅 スカイシャトル
 - 中部国際空港 アクセスプラザ

本部 055(973)5555 駿東郡長泉町下土狩96番地の3
 サポートセンター夢 055(981)0020 三島市新谷155番地の1(三島南支店2F)



詳細はウェブサイトをご覧ください



https://www.mishima-shinkin.co.jp/branch_atm/index.html

(令和7年7月7日現在)

さんしんのあゆみ

明治
44年 1月 産業組合法により、有限責任三島信用組合を組合員89名にて設立(初年度預金278円、貸出金928円)

大正
10年 創立10周年(組合員231名、預金19,173円、貸出金34,170円)

昭和
11年 10月 創立25周年記念行事実施 本店建築落成(組合員1,339名、預金1,084千円、貸出金639千円)
18年 6月 市街地信用組合法により「市街地信用組合」に改組
23年 5月 第一次区域拡張認可(三島市、沼津市および駿東郡、田方郡下の11町村となる)
24年 7月 中小企業等協同組合法の公布により「信用協同組合」に改組
26年 10月 信用金庫法の制定により「三島信用金庫」に組織変更
27年 7月 第二次区域拡張認可(駿東郡、田方郡下の12町村追加)
33年 9月 狩野川台風襲来 災害復興資金の低利、長期貸出実施
36年 5月 創立50周年記念行事実施(会員8,764名、預金54億円、貸出金38億円)
37年 1月 社会福祉法人「三信福祉協会」を設立
44年 8月 第三次区域拡張認可(富士市、御殿場市および賀茂郡の2町村追加)
49年 7月 第四次区域拡張認可(熱海市および賀茂郡の2町追加)
50年 4月 現金自動支払機(CD)を3店舗に設置
53年 6月 第五次区域拡張認可(伊東市および賀茂郡の2町追加)
56年 10月 現金自動預け払い機(ATM)を初設置
60年 12月 新本部ビル竣工、業務開始
61年 2月 創立75周年記念行事実施(会員30,341名、預金1,965億円、貸出金1,271億円)

平成
4年 12月 年金振込者による、さんしん年金友の会「ゆとり倶楽部」を発足
6年 8月 さんしんビジネス株式会社設立
14年 9月 下田信用金庫の西伊豆支店および松崎支店の2店舗の事業を譲り受ける
18年 10月 伊豆信用金庫と合併
22年 7月 三島南支店 新築オープン
三島南支店2階に「サポートセンター夢」オープン
23年 1月 創立100周年記念行事実施(会員63,900名、預金7,579億円、貸出金4,008億円)
本店営業部 新築オープン
本店4階に「さんしんギャラリー善<ZEN>」オープン
帯広信用金庫と業務提携
10月 下田中央支店 新築オープン
24年 7月 南伊豆支店 新築オープン
9月 さんしんハートフル株式会社 操業開始
25年 2月 熱海支店 新築オープン
11月 土肥支店 移転オープン
26年 11月 桜サク支店 新設オープン
28年 3月 幸町支店 新築オープン
29年 1月 さがみ信用金庫と業務提携
29年 8月 原町支店 新築オープン
30年 1月 沼津香貫支店 新築オープン
31年 1月 岡宮支店 新築オープン

令和
元年 8月 藍澤證券株式会社との包括的業務提携
3年 1月 二日町支店 新築オープン
2月 河津支店 静岡銀行との共同店舗開始
9月 伊豆高原支店 新築オープン
10月 さんしんキャピタル株式会社設立 御殿場法人オフィス オープン
4年 2月 富士法人オフィス オープン
5年 9月 大場支店 新築オープン
6年 1月 川奈駅支店 移転オープン
3月 大仁支店・田京支店 移転新築オープン
4月 御殿場支店 新設オープン
10月 東伊豆支店 移転オープン
7年 7月 富士支店 新設オープン

私たちの目指す姿

地域のみなさまの持続的な成長に貢献することは、さんしんの使命です。その実現に向け、2030年に向けた長期ビジョンのもと、職員一同日々の業務に取り組んでいます。「人」と「地域」を「未来」につなぐ... 私たちの「TUNAGU」力で、誰もが笑顔あふれる新しい未来へ。これからも、私たち三島信用金庫は、地域のみなさまとともに歩み、成長し続けるパートナーでありたいと考えています。



理事長と未来への想いを共有しました

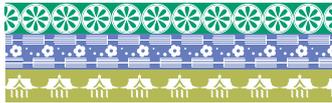
2030年に向けた
長期ビジョン

行き先は新しい未来
地域をつなぎ
笑顔をつくる





2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門



本誌には「三嶋柄」を使用しています。
「三嶋柄」は「三嶋曆」と「三嶋茶碗」より生み出された独自の柄で、
三嶋茶碗の文様や当地を代表するモチーフがあしらわれています。

資料編は、当金庫のウェブサイトよりご確認ください。
なお、インターネットでの閲覧が困難なお客さまは別途ご案内いたしますので、
当金庫職員までお申し出ください。

<https://www.mishima-shinkin.co.jp/outline/disclosure/>



資料編

各種お問い合わせ先

ご意見、ご要望等

フリーダイヤル ☎ 0120-775-501

お客さま相談窓口

受付 9:00~17:00 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除きます)

はがき

お客さまご意見カードを各営業店にご用意しています

インターネット

さんしんホームページ

<https://www.mishima-shinkin.co.jp/contact/>

商品に関するお問い合わせ

フリーダイヤル ☎ 0120-608-386

受付 9:00~17:00 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除きます)

インターネットバンキングに関するお問い合わせ

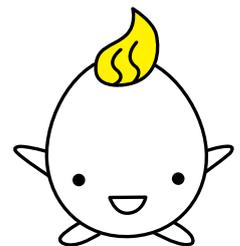
フリーダイヤル ☎ 0120-340-030

受付 9:00~22:00 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除きます)

でんさいネットに関するお問い合わせ

フリーダイヤル ☎ 0120-348-911

受付 9:00~17:00 (土・日・祝日、12月31日~1月3日を除きます)



三島信用金庫のキャラクター
みゆうくん



本部：〒411-8651 静岡県駿東郡長泉町下土狩96番地の3 本誌のお問い合わせ先：経営企画部 ☎055-973-5721